

岐阜日赤NEWS

No.
76
2025.8

チームで取り組む 大腸がんの早期発見

Mission statement 日本赤十字社の使命

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

病院の理念

人道・博愛の赤十字精神のもとに、
人々の健康の回復や維持に寄与し、
地域や社会に貢献します。

病院の行動指針

1. 私たちは、安全で安心な医療を提供します。
S (Safety)
2. 私たちは、心のかもった態度でのぞみます。
H (Hospitality)
3. 私たちは、互いに敬意の念をあらわします。
R (Respect)

特集/大腸CT

チーム医療/緩和ケアチーム

医療機器共同利用のご案内

- 紹介予約担当医師一覧表
- 医師紹介 ■ お知らせ



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

岐阜赤十字病院

〒502-8511 岐阜市岩倉町3丁目36番地
TEL. 058-231-2266 (代表)
<https://www.gifu-med.jrc.or.jp>



ホームページ



Instagram

近年、大腸CT (CTコロノグラフィ/CTC) が、大腸がん診療における補完的検査法として再評価されています。わが国では2012年に保険適用が認められ、2025年には米国のメディケアでもスクリーニングの選択肢のひとつとして導入されるなど、国際的な位置づけも変化しつつあります。

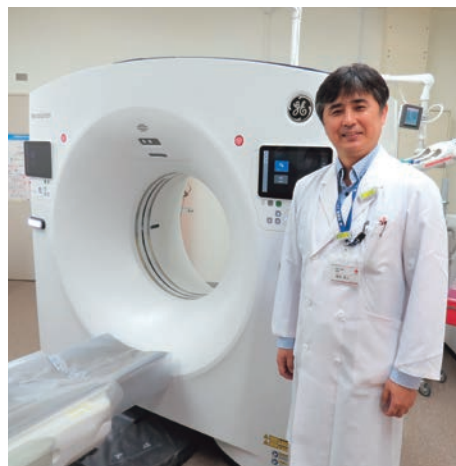
2023年、日本における大腸がんによる死亡数は、男女計で第2位(男性第2位・女性第1位)となり、年間に5万人以上の方が亡くなっています。便潜血反応検査(FOBT/FIT)は、大腸がん検診の中で、死亡率低下の有効性が科学的に示されている数少ない手段のひとつであり、国際的にも高く評価されています。

しかし、FOBT陽性後の精検受診率は依然として低い状況が続いています。厚生労働省の報告によれば、2023年度の全国平均は個別検診で63.4%、集団検診で69.3%。制度上の許容値である70%を下回っており、目標値90%との差も大きいです。岐阜県の精検受診率も66.6%にとどまります。

こうした現状に対し、当院では大腸CT検査の案内体制整備に向けた改善(KAIZEN)に取り組んでいます。大腸CTは、前処置を経たうえで腸管を二酸化炭素で拡張し、CT撮像と三次元再構成により大腸を評価する比較的低侵襲な検査法です。FOBT陽性などで大腸腫瘍が疑われる症例に対し、保険適用の範囲で実施できます。欧米では、内視鏡と併用される場面も少なくありません。

大腸CTは、内視鏡に代わる検査ではありません。ただ、精検に進むことをためらう患者さんにとって、状況に応じた“もう一つの選択肢”となる可能性があります。

便潜血反応検査陽性の結果を前にして患者さんが精検受診を迷う場面もあるかと思います。ご多用の診療の中で、選択肢のひとつとして心に留めていただければ幸いです。

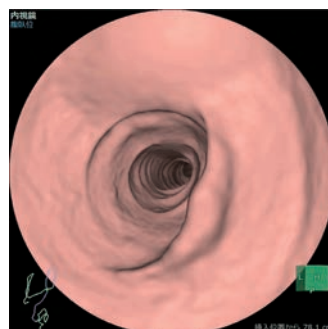


岐阜県の大腸がん精検受診率推移

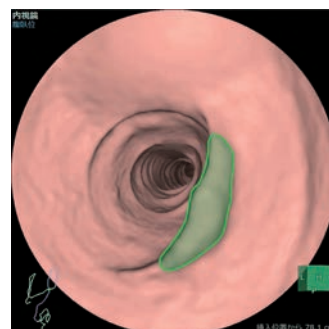


出典: 厚生労働省「がん検診実施状況チェックリスト (Cancer screening Checklists for prefectures) 2016~2023年度」より

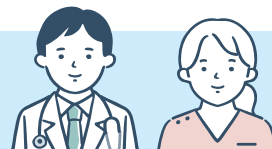
症例: 50代女性 ESDにて加療後 定期経過観察中
S状結腸早期大腸癌 (S, 0-IIa (LST), T1a (SM 500 μ m), ly0, v0)



仮想内視鏡像



仮想内視鏡像
(網掛けが病変部)



緩和ケアサポートチームとは

緩和ケアとは、重い病気を抱える患者さんやそのご家族1人ひとりの身体や心などの様々なつらさを和らげ、より豊かな人生を送ることができるよう支えていくケアのことです。緩和ケアサポートチームは、主治医・病棟看護師と連携し、専門の医師や看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士、ソーシャルワーカー、事務がチームとなり、がん患者さんの苦痛な身体症状への専門的な対処や、気持ちのつらさを和らげる治療やケアを行っています。

緩和ケアサポートチームの主な活動

- 定期的な回診とカンファレンス
- チーム登録患者さんやご家族へのケア
- チーム会議の実施
- 研修会の開催
- 外来患者さんご家族の相談・支援

チームカンファレンス



チーム登録患者さんのミーティングを週1回行い、面談をしています。

勉強会

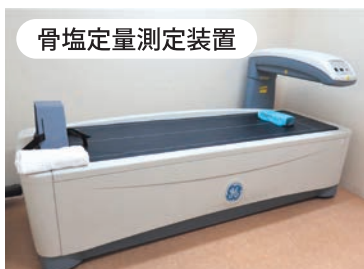


苦痛症状の緩和、人生の最終段階における医療の意思決定、アドバンスケアプランニングなどをテーマとし、多職種で意見交換しながら学んでいます。

医療機器共同利用のご案内

当院は地域医療支援病院として、医療機器の共同利用を行っております。ぜひご活用ください。

利用可能機器



利用方法など詳細については当院ホームページをご覧ください。もしくは地域医療連携センターまでお問い合わせください。

※共同利用は撮像のみ実施いたします。診察・検査レポートをご希望の場合は診察予約をお願いします。

地域医療連携センター
TEL：058-296-5550

岐阜赤十字病院 紹介予約担当医師一覧表

こちらは紹介状をお持ちの方専用となります。

地域医療連携課 (直通TEL) 058-296-5550 / 058-296-5551 (直通FAX) 058-231-3026

予約受付時間 平日 9:00~19:00 土曜日 9:00~12:30

2025年7月1日現在

診療科	月	火	水	木	金
消化器内科	森 建次	安田 陽一	荒尾 真道	担当医	寺倉 大志
血液内科		澤田 道夫			
循環器内科	長島 賢司		八巻 隆彦	長島 賢司	高井 瑞貴
呼吸器内科	※R7年3月より診療を制限させていただいております。緊急の場合は、随時お問い合わせ下さい。				
甲状腺・糖尿病内科	石森 正敏 (甲状腺)	中村 重徳 (甲状腺)		PM 中村重徳(甲状腺) (完全予約制)	石森 正敏 (甲状腺)
		伊佐治 真子 (甲状腺)			
	川地 慎一 (糖尿病)	川地 慎一 (糖尿病)	川地 慎一 (糖尿病)	川地 慎一 (糖尿病)	川地 慎一 (糖尿病)
脳神経内科 (完全予約制)	PM 加藤 雅彦 第2・4	PM 加藤 雅彦 第1・3・5			PM 大野 陽哉
総合内科・リウマチ科	加藤 あや香				臼井 太朗
腎臓内科 (完全予約制)					泉 久美子
外科、大腸肛門科	木山 茂	關野 誠史郎	木山 茂	担当医	關野 誠史郎
整形外科 (完全予約制)	槇 利衣	野々村 秀彦 (手外科)	佐竹 崇志 (手外科・骨粗鬆症)	川本 英典	高木 藍那
眼科 (完全予約制) ※1 不在の場合もありますので ご了承下さい。	鈴木 孝弥	吉田 則彦 ※1	吉田 則彦 ※1	吉田 則彦 ※1	岡村 周子
		志賀 優	志賀 優	志賀 優	鈴木 孝弥
		PM 岡村 周子	PM 大鹿 太郎	PM 岡村 周子	PM 小島 隆司 ※1
		PM 小島 隆司 ※1			
耳鼻咽喉科	小塩 勝博	小塩 勝博	小塩 勝博	小塩 勝博	小塩 勝博
	PM 非常勤医師 (完全予約制)				
泌尿器科	加藤 大貴		加藤 大貴	三輪 好生 第1・2・3・5	
	菊地 萌未		非常勤医師	加藤 大貴 第1・5	
				菊地 美奈 第4	
				菊地 萌未 第2・3	
ウロギネセンター (完全予約制)	PM 加藤 大貴 第1・3	菊地 萌未		菊地 萌未 第1・4・5	三輪 好生 第1・3・4・5
		PM 三輪 好生 第1・2・3・5			
		PM 菊地 萌未 第4			
皮膚科	脇田 智子	脇田 智子	脇田 智子	脇田 智子	脇田 智子
脳神経外科	大江 直行	荒木 有三 (完全予約制)	榎本 由貴子	荒木 有三	荒木 有三
産婦人科 (完全予約制)	永原 健児	永原 健児	永原 健児	永原 健児	永原 健児
放射線科 (完全予約制)	AM/PM	AM/PM		PM	AM

診療時間は原則9:00~11:00までとなっております。予約が取れない場合、11:00までに来院していただければ予約外で受診可能です。但し、一部完全予約制の診療科がございます。また、休診の場合もありますので、お問い合わせいただくかHPでご確認をお願い致します。

各種指定・認定

地域医療支援病院
紹介受診重点医療機関
岐阜県地域災害拠点病院
岐阜県第1種感染症指定医療機関
岐阜県第2種感染症指定医療機関
岐阜県救急医療施設告示病院
岐阜市病院群輪番制指定病院
臨床研修病院
病院機能評価 3rdG:Ver.2.0
臨床研修評価



すすき たかや
鈴木 孝弥

眼科



医師紹介

2025年7月より入職しました。眼科医の鈴木です。岐阜赤十字病院眼科医として地域医療に貢献できるよう研鑽に励みます。

お知らせ

前回の『岐阜日赤NEWS No.75』より掲載内容やデザインをリニューアルしました。病診連携機関様を対象に当院の取り組みやお知らせを掲載してまいりますので、今後とも、よろしくお願い申し上げます。

発行日/2025年8月

発行責任者/長島 賢司

編集/岐阜赤十字病院 地域医療連携センター